

## I T活用英語科学習指導案

作成者 教育センター指導主事

1. 校 種            中学校
2. 対象生徒       第2学年
3. 教科等           英語科
4. 単元名           PROGRAM 1 0     Her Dream Came True.
5. 単元の指導計画（総時数9時間）
  - 第一次 Before Reading . . . . .（2時間）
    - 1時 形容詞の more を使った比較級、the most を使った最上級 . . . . .本時
    - 2時 副詞の比較級
  - 第二次 Section1 . . . . .（1時間）
    - 1時 本文の内容理解・音読
  - 第三次 Section2 . . . . .（1時間）
    - 1時 本文の内容理解・音読
  - 第四次 Section3 . . . . .（1時間）
    - 1時 本文の内容理解・音読
  - 第五次 After Reading, Check and Use, 本課のまとめ . . . . .（2時間）
  - 第六次 観点別評価テスト . . . . .（2時間）

### 6. 本時の学習

(1) 題 目        形容詞の more を使った比較級、the most を使った最上級

(2) ねらい

- ・形容詞の more を使った比較級、the most を使った最上級を正しく理解し運用することができる。【知識・理解】
- ・積極的に活動に取り組む。【関心・意欲・態度】

(3) I T教材を使う意図

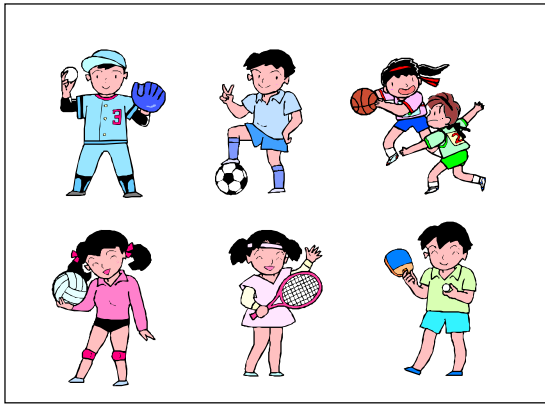
理解の補助として、I T教材により具体的に比較できるものを提示し、よりコミュニケーション的な状況を設定したい。communicative activity では活動の流れを理解しやすいような提示の工夫をしたい。

(4) 使用ソフト   Microsoft 社   PowerPoint2000

## (5) 展 開

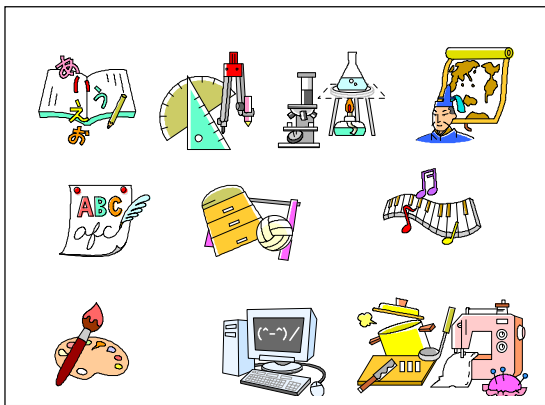
欄	学習過程	生徒の学習活動	教師の指導・支援	評価規準
5分 導入	1 前時の復習をする	○比較級、最上級の復習をする ○絵を参考に問題に答える	・問題を出す  ・6人の生徒についての、比較級・最上級を用いた英文を紹介する ①  ・2回紹介する ・質問があれば答える ・答えを確認する	
40分 展 開	2 more, most の導入をする 3more, most の使い方を理解する 4確認問題を行う 5活動を行う	○スキットを聞き、内容を推測する  ○more と most の違いを理解する ○他の形容詞についても理解する  ○more, most を使った比較級・最上級に関する問題に答える  ○グループをつくる ○自己表現を考える ○プリントに表現を記入する ○グループ内で発表する	・interesting を使った比較級の文を紹介する ・interesting を使った最上級の文を紹介する ・more, most を使った比較級・最上級の作り方を確認する ・発音練習する ・他の形容詞も確認する ・確認問題を提示する ②③④⑤  ・ワークシートを配布する  ・自己表現活動 ・身の回りのことについて、比較級・最上級を用いて表現する ・例を示す ・比較級・最上級の表現の理由も答える ⑥⑦  ・グループ内で発表してもらう ・多くの生徒に答えてもらう	【関心・意欲・態度】 ◇積極的に取り組んでいる(観察)  【知識・理解】 ◇more, most を使った形容詞の比較級・最上級を正しく理解し運用することができる(観察、発言)
5分 まとめ	6 本時の学習の確認をする	○今日のまとめをする	・必要があればもう1度、パワーポイントを見せる	





⑤について

どのスポーツが人気があるか、おもしろいか、more, most を用いて表現する。



⑥について

more, most を用いて、どの教科がおもしろいか、難しいか自己表現し、その理由も答える。



⑦について

more, most を用いて、どのスポーツが人気があるか、おもしろいか自己表現し、その理由も答える。